

氏 名( 市川 起理子 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICT の活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局に FAX してください。

---

---

①外出支援のサービス 少額で対応してもらえるサービス 団地内の見守りサービス

移動販売の方が見守りサービスもしてくれるといいのに・・・(ほぼ無理)

全体的な感想や意見 ・既存のインフォーマルサービスを大事にしているが担い手も高齢になってきているので次の担い手を探している。

- ・どんなサービスを求めているのかどのように作っていくのか日々検討している。
- ・インフォーマルサービスの利用を念頭に置くが、介護保険優先の考え方になっているため中々プランに反映することができない。「配食」ばかりになる。
- ・朝日新聞が買い物支援を手伝ってくれている。(居宅 CM)
- ・生活支援コーディネーターに情報を求めたり意見を共有することもできる。

②免許返納後の移動手段について情報がほしい。

全体的な感想や意見 ・移動手段については今も昔も課題となっている。

- ・数井先生のサロンで様々なことをやっているなので情報を共有できる。

③病院付き添い(自費部分の)、病院ボランティア、見守りサービス、声掛けサービス

全体的な感想や意見 ・ちょこっと声をかけてくれるだけのサービスがあるといいが「個人情報」の壁があり乗り越えられない。

- ・町会に協力いただくこともできる。

氏名( 居宅だいらく 稲葉 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

ゴミ収集、ふれあい収集を利用している。一人暮らしなどゴミ出しが大変な方は助かる

八王子は坂が多い地域も多く、移動手段の確保や、買い物に困っている。

めじろ台地域のヨーカ堂、ダイエーなどは移動販売を行っている。

京王ストアは3千円以上？の購入で配達してくれる。

セブンイレブンでも千円以上の購入で配達ところもあるが、セブンイレブンの店舗によって対応は違う。絹ヶ丘のセブンイレブンは配達してくれる。

子安のミニストップでも配達対応をしてくれる。電話での注文でも良いようで、ネットを使えない利用者は助かっている。

中野のいなげやでも購入金額によって配達サービスあり。

大学の縮小など、利用者の減少により、路線バスの本数が少なくなっており、移動手段に困っている地域のコミュニティバスなどがもっと広がってくれば、

終活などで不用品の整理を手伝ってくれる支援があれば。不用品で全て捨ててしまうのはもったいない。メルカリやジモティーなど利用を手伝ってくれる人家族がいない人は困る。

地域で集まれる場所がもっとほしい。

こども食堂では18歳未満無料、それ以外は一食300円で利用出来る場所もある。

囲碁の会など行っている場所もあるが、数は少ない

氏名( 居宅だいらく 稲葉 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス                       ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身             ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

地域によって買い物に困る人とそうでない人の差は大きい。駅が遠い、近くにスーパーなどがない人は困る。

北野地域では、移動販売「とくし丸」が来てくれる場所もあり。

ネットスーパーなども広がってはきているが、利用できる利用者也少ない。

近所付き合いが良好で、近所の方が手伝ってくれている利用者もいるが、少ない。

買い物難民としないためにも買い物に関する社会資源が増えてくれれば

北野地域や堀之内地域では坂も多く、移動手段がこまる。

はちバスが使えると便利だが、バス停まで遠い場合もあり。ノンステップのバスや、バス停に乗りやすいようにバスが止まってくれば良いが、バスへの乗り降りが大変だとバスも使わなくなってしまう。

コミュニティバスがもっと増えてほしい

堀之内地域では坂も多いが、遊歩道が整備されている箇所も多く、移動手段にセニアカーを利用する方が多い。

氏名( 居宅だいらく 稲葉 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

介護保険で対応出来ないことなど、ダスキンを利用されている方はいる。

生保で自費サービスが使えない方など、お金がかからない支援があれば

めじろ台地域は坂も多く、玄関先に何段も階段がある家が多く、外出時の支援に困っている

男性ヘルパーが対応してくれる所があるので利用しているが、男性ヘルパーも少ない

京王ストアの配達を利用している方もいる

ふらっと相談室などがある地域はとても助かる。安否確認や、ちょっとしたこと(エアコンの温度調整、御用聞きなど)をお願い出来る支援がもっとあれば

ちょっとしたことは、配食サービスでやってくれる所も増えている。クック123、まごころ弁当など

小平市では「おこしやさん」という、転倒した場合だけ起こしにきてくれるサービスもある

転倒した場合だけ使えるサービスが八王子にもあれば

清川町内会おたすけ隊という活動がある。ちょっとしたことから、転倒した場合に起こしてもらうなど活動があり

チケット制で、庭の手入れなど行ってくれるサービスもあった。利用時だけチケットで使えるサービスは使いやすい

民生委員や新聞配達など、利用者に変化があれば包括に連絡がくるなど、繋がりがを広げていくことは大切だと思う。

氏名( 林 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

○ 利用者が楽しみを持って生活ができるようなインフォーマルサービス

食べる楽しみ お弁当を届けてもらう 自分で買いに来られる人は選んで買う、その場で食堂のようにみんなとお弁当が食べられる

→ 館ヶ丘団地内にある「たてキッチンさくら」のような場所がたくさんあれば良い

祝ってもらう楽しみ 誕生日を祝ってもらう バースディカードが送られてくる、誕生日会を行う

人と会う楽しみ 住民型サロン等に行けなくなった利用者さんを、連れて行ってくれるような方達がいれば良い

→ 長房団地はサロンが多く、実際にサロン団体の方が迎えに来てくれることもある、そのようなサロンが市内に増えて来ればよい

買う・選ぶ楽しみ 移動販売等を活用している利用者もいるが、いろいろな場所に移動販売が来てくれれば、利用者が自分で買いたいものを選んで買うことができる

→ 移動販売に助成金を出せば、ヘルパーの生活援助が少なくなるかも  
移動販売がどこの街に入っているか情報が欲しい

○ 利用者の生活に密着したインフォーマルサービス

掃除 ごみ屋敷などの掃除をしてもらえるようなインフォーマルサービスがあったら

→ 今はケアマネを始め、必要に応じて福祉用具の職員などにも手伝ってもらい掃除等を手伝っているので掃除等を手伝ってくれるようなところや方達がいれば

遺影の撮影 高齢者は亡くなった際に写真に困ることがある

→ ボランティアや企業で遺影写真を撮ってくれるなどしてもらえればよい

氏名( 島内 正 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス                      ■ ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身             ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

- 
- ・そもそもICTって何ができるの？
  - ・ICTの加算取ってますか？
  - ・法人の考えでデータの持ち出し自体を禁止されている。
  - ・クラウドって出来れば便利なんだろうなあ

#### 活用例

- ・コロナがきっかけで在宅ワークができるように事業所がCM一人一人にタブレット、ポケットWifiを支給。今後ポータブルプリンターも支給予定
- ・インターネットFAXを活用し、自宅等でもFAXが送受信できるようになった。  
インターネットFAXは紙に印刷しないで内容がみれる。SDGsに
- ・スマホに介護ソフトをダウンロード。訪問の合間の空き時間にスマホのマイク機能を活用し支援経過等を入力。効率化に寄与。
- ・スキャン機能を活用しデイや介護の報告書等をデータ保管。紙の減量に活用。
- ・コロナ禍にて、サービス担当者会議に集合できる機会が激減。  
TV電話で事業所とLIVEで顔の見える話し合いができた。
- ・グーグルカレンダー等を活用しスケジュール管理する

※ICT活用事例や始めてでもわかるクラウド活用等の研修があれば  
皆が効率よく業務ができるかもしれません

氏名( 粕谷 恵子 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに  し事務局に FAX してください。

●多数出た意見について

◎なぜICTのテーマを選んでグループ討議に参加したか？

苦手意識がある・他事業所の取り組みに興味がある・具体的に書類をどう保管しているのか興味

◎ペーパーレスは具体的にどうしているか

Fax や提供表は極力データで送っている・支援経過やモニタリングソフトの中データベースで保管し打ち出さない・ドライブに保管・ドロップ BOX利用・

◎ICT活用方法

クラウドソフトの利用・I パットで訪問先や車中移動中当に記録・ZOOM での職員の会議や研修  
ペーパーの量は確実に減少・データでの実績や提供表(予定)のやり取りでの事務量の改善  
福祉用具さんはケア計画も利用者さん宅で電子署名して打ち出ししていた・在宅ワークがクラウド  
ソフト利用でできるようになった。

◎ICTで困ること・日頃業務でもやもやすること

そもそも得意でない・データで見るのが読みにくくて結局書類を出力してしまう・実績や報告を  
どれを捨てて残すかははっきりできず、膨大な書類5年分の保管に悩む  
ケアマネ多数いる場合、ICTが得意不得意あり保管や業務の方法にバラつきがある。  
セキュリティーに不安がある・会社のセキュリティー基準が厳しく便利なICT機能が使えない  
データ変換や送付の手技が良くわからない・データで送るにも相手業者さんの受け入れにかか  
っていて相互にICTの方法に理解や環境が必要

◎ICTで改善したこと

紙の量が減った・書類保管が簡素になった、保管場所が減る・書類をなくさずすぐ出せる  
研修や会議が物理的に(距離時間場所取り等)楽になって参加率アップ感染リスク低下できた

氏名( 東海林 孝志 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス                      ■ ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身             ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

---

### 1回目

- ・ICT やペーパーレス化についてはまだ何も進んでいない。事業所からの報告書等は、スキャンをしながらデータ保存を行う程度。
- ・電子媒体を共有していくことでどこでも仕事ができるようになり、自宅内においてもケアプランや提供表を送れるようになってきている。最初は手間であったが、毎月の実績報告書はメールでもらっている。同じ介護アプリを使っているところでは事業所が実績を打ったものを転送する事で実績を打つ手間が省けている。

### 2回目

- ・コロナ感染症によって対面での研修が出来なくなって最近になって Zoom を使った研修ができるようになった。
- ・包括に勤務していると在宅ワークはほとんどなく、出勤している。包括だと ICT 化する機会自体がない。

### 3回目

- ・ICT 化はまだ進んでいない。FAX を新しくしてからパソコン操作で提供表が送付する事が出来るようになった。
- ・会社から社員全員にパットが支給され、パット 1 つがあればわざわざ利用者ファイルをもっていなくても良くなった。
- ・遞減性について ICT を活用するから利用できるというのはどうなのだろうか？書類関係もどこまでをファリングしていったらいいのか・・・？また、市の方でどこまでを紙で残してどこまでをデータ管理をしているのかの提言があった方が現場は混乱しないのではないかと？

氏名( 山口 みくに )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

<事業所>

- ・ 出勤前・出勤時、昼・夕の検温や手洗い・うがいの励行。手指消毒、換気、社用車の消毒の実施。
- ・ 「健康チェックシート」を作成。事業所スタッフのみならず、利用者や家族向けのものを作成し、利用者・及び家族にも協力してもらった。
- ・ 事業所内清掃・消毒、レイアウトの変更。
- ・ 毎週のPCR検査実施。

<対利用者>

- ・ 訪問前に電話で体調伺い、マスク着用をお願いしておく。
- ・ パーテーションを持参する。
- ・ お茶を出されても、「訪問中はマスクを外せない」とお伝えする。
- ・ 訪問を電話に代えられる方については電話でモニタリング実施。

<自身>

- ・ 在宅ワークが可能な仕事形態にしてもらい、買い物や通院以外出かけなかった。
- ・ 自分や家族が感染してしまい入院となってしまった。未だに後遺症が続いて仕事に支障をきたしている。

<その他>

- ・ モニタリング訪問はできるだけ「電話」や「郵送」で対応した、という事業所と、玄関先でも玄関の外でもいいのでできるだけ「訪問」した、という事業所があった。
- ・ 管理者の療養期間、管理者しかわからない業務がたくさんあるということがわかり、これを機に業務の見直しを行った。日頃から感染症や災害に備えることの大切さを痛感した。
- ・ コロナ以外で入院が必要な利用者の入院先がなかなか見つからず困った。
- ・ 包括は緊急で訪問しなければならなかったり、依頼があれば訪問せざるを得ない状況にあった。
- ・ 家族から職員も感染し、仕事を辞めたいと言われた。
- ・ 2年経ってようやく、利用者や家族が訪問時にマスクをしてくれるようになった。
- ・ フェイスシールドなどに対する、利用者の抵抗感はまだ大きい。
- ・ この生活に慣れてきたとはいえ、神経をすり減らし続けて疲弊している。
- ・ お金も神経も使い果たしている状態。補助金をもらう手続きももっと簡単にしてほしい。

以上。

氏名( 小島 文恵 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

---

① 事業所内の感染症対策について

- ・週1回、日本財団無料PCRを活用している。訪問する際にも安心のため。→半数以上の事業所が検査をしていた
- ・法人で、全職員にPCR検査実施。(医療法人)
- ・事業所を2チームに分けて交代で出勤。感染者が出た場合に、濃厚接触者を少しでも出さないように工夫。
- ・事業所内でのパーティションを置いて、飲食は一人でまたは、席を離れて行う。
- ・テレワークを実施して、携帯(自己所有)で情報共有ができるシステムを活用している。しかし印刷は事業所で行っている。週に1回のみのお出勤。連絡事項はクラウドで職員と共有しているが、不自由はない。

②利用者に対する感染症対策

- ・マスク、ゴーグルの着用は必須。また、玄関先での消毒をしている。
  - ・訪問前に連絡し、発熱していないか等の確認を行う。しかし、3日前に発熱したなど、さんざん話をしたのちに言われてヒヤッとした。また、本人に訪問するか、電話でのモニタリングにするかを選択してもらっている。以外と「訪問してほしい」という方が多い。
  - ・時間を短時間にしてはいるが、実際は1時間位かかってしまう人もいる。
  - ・マスク着用、換気の徹底をお願いし訪問している。
  - ・重篤な方の訪問は家族と玄関先にて行う。利用者への感染リスクを少しでも減らしたいため。
  - ・熱発の際、防護服を着用して訪問した事もあった。
  - ・月に1回の訪問を楽しみにしている利用者も多いため、モニタリング訪問は致し方ないと思っている。
- 初回訪問でマスクの着用の徹底をお願いしている。

② 困った事など

- ・家族(幼児)が感染し、職員1名罹患したが、他の職員も濃厚接触者ではなかったが念のため、3日間自宅待機とした。
- ・熱発のある患者を救急搬送した事で後日、陽性と判明し濃厚接触者となり自宅待機となったため発熱利用者の訪問はしないようにしている。
- ・独居、認知症の方が感染し、入院を余儀なくされたが病院で不穏になり退院を迫られて大変困った事案があった。結局ギリギリまで入院で対応できた。

- ・事業所自体がテレワークを推奨しないので事務所に行かざるを得ない。かなり密な環境で業務している。
- ・自宅が通信状況、モバイル環境が整っておらず、出勤しての業務を続けている。
- ・同年代の人と、この職種の従事者とは、感染に対する温度差は感じている。せめて会合ができるようになりたい。

### ③ BCP について

- ・事業所内で何とかするしかないとおもっているので、できる限りの感染対策、交代での出勤はしばらく続けていこうと思っている。
  - ・一人ケアマネの場合はどうしたらよいか、、、という話も出ましたが、あまり具体的な内容に発展しませんでした。
- 困ったら包括に連絡ですかね？

### ④ 情報共有として

- ・PCR検査を無料で行える「日本財団」は有難い。訪問する際に安心して訪問できる。
- ・「あられ介護」さんが、陽性者の搬送をしてくれる。保健所からもそのような手配があった。
- ・保健所が機能していないため、濃厚接触者の定義等、都度更新する状況にアンテナを張るようになった。

### 『総括』

- ・各事業所、徹底した感染対策が行われており、自身・利用者に対して感染予防を心がけている。モニタリング訪問もおおむね行く事が多い様子。手短に、と伝えてはあるが利用者も待っている様子で話が切れない事が多い。利用者の状態を確認するためにやはり訪問は必須。
  - ・テレワークの推奨に関しては、法人ごとの方針がある様子。事業所ごとに柔軟に工夫を凝らしており、今回のコロナ対策で通信機器の充実を行った事業所もあれば、そのままであるところもあった。
  - ・利用者の感染に対しては、ケアマネジャーが稼働しなければいけない場面があり困る事があったようす。
- 陽性でも送迎してくれる介護タクシーなど情報共有ができた。
- ・テレワークでのデメリットまでは聞き取ることができなかった。

以上

氏名( 川口弘子 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

① 各事業所の感染症対策

- ・すべての事業所でマスク着用・検温・手洗い・アルコール消毒
- ・朝と午後一斉に消毒・窓開けを行い、事業所内は2mほど間隔をあけている
- ・各デスクにアクリル板を設置している。
- ・1時間おきに窓を開けている
- ・PCR検査を実施している。

② テレワークの実施状況

- ・一人または少人数の事業所の為、ほとんど行っていない。(2事業所)
- ・自宅にパソコンを持って行くことができず、テレワークの環境が整っていないため、実施していない。(3事業所)
- ・週の半分くらい、交代でテレワークを実施している。(6事業所)
- ・基本が自宅勤務で、必要時出勤する。利用者宅には基本的に直行直帰にしている。

③ モニタリング・会議はどうしている？

- ・あまり変わらずいつも通りほとんど訪問し、担当者会議も通常に開催している(3事業所)
- ・電話でモニタリングし、ポスティングや郵送で提供表を交付している。  
担当者会議は変更のある事業所のみ出席し、あとは紹介にしている。  
更新時は基本的に紹介にしている。(7事業所)
- ・基本的に紹介だが、スカエプを使用し会議を行っている(1事業所)

④ 利用者が発熱した場合どうしていますか？

- ・往診や訪問看護が入っている場合は、医療に依頼している。
- ・医療がなく、家族もいない独居の場合。
- ・排泄介助が必要な人だが、訪問介護等も入る事が出来ないなので、ケアマネが防護服を着て1日1回訪問し、排泄・食事介助等を行った。(1事業所)
- ・まだそのような事例がないが、どうするか検討中の事業所が大半。

氏名( 瀬沼輝正 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

### ○現在、ケアマネジャー数は足りているか

- 募集をかけても人が集まらない(居宅ケアマネ)
- 新規依頼をかけてもなかなか担当頂ける事業所が見つからない(包括)
- ケアマネの職についてもすぐに退職してしまう(理想と現実のギャップ)

以上の意見が多くケアマネジャーは慢性的に足りていない現状

### ○何が原因でケアマネが増えないか

- 仕事量が多い※入力業務や資料作成量が多く残業になってしまう
- 金銀問題※現場の介護職の処遇改善が行われてケアマネに転職しても賃金アップしにくい
- 多忙であったり、業務が楽しそうに感じない
- 問題のあるケースなどで個のケアマネが疲弊してしまい退職する
- パソコンの操作が苦手な人がいる
- そもそもケアマネが何する人かが認識されにくい、社会的な地位が上がらない
- 報酬対価として割に合わない場面が多い(月に複数回訪問する方など)
- 居宅介護支援そのものが利益率が高い部門ではないから、ケアマネになってもベースアップしていかない

### ○ケアマネをやりたい人を増やすには

- 特定事業所加算取得※賃金的にケアマネに還元できる可能性が高くなる
- ケアマネが疲弊しないように問題のあるケースは定期的なミーティングを行い事業所として解決していく
- 業務に余裕を持つ意味で担当が受け持つケースの数量を調整する
- ICTを活用し少しでも事務所に戻ってからも業務量を減らす仕組み作り
- ケアマネにも処遇改善加算を！

氏名(町田 和宏)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> あったら良いと思うインフォーマルサービス    | <input type="checkbox"/> ICTの活用やペーパーレス化について          |
| <input type="checkbox"/> 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身 | <input checked="" type="checkbox"/> ケアマネをやりたい人を増やすには |
| <input type="checkbox"/> 行政と共に検討していきたいこと         |  |

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

・特定事業所加算を算定しないと事業が成り立たない。一人CMでも家族を養えるような報酬が必要。(プラン料を上げる)

・CMの業務量(記録など)が多いので、負担軽減(書類作成など)が必要。(業務改善)

・CMは大変そうというイメージを変えていく必要がある。

・CMの試験が難しい。試験料が高い。

・CMになりたい人にCMの仕事を理解してもらう機会を作っていく。

・子供が将来になりたい職業にCMと言ってもらえるようにしていく。(知名度がない)

氏名(町田 和宏)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> あったら良いと思うインフォーマルサービス    | <input type="checkbox"/> ICTの活用やペーパーレス化について          |
| <input type="checkbox"/> 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身 | <input checked="" type="checkbox"/> ケアマネをやりたい人を増やすには |
| <input type="checkbox"/> 行政と共に検討していきたいこと         |  |

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

- 
- ・CMの給料を上げる。(処遇改善加算のようにCMにも付いたらよい)
  - ・CMの業務量(記録など)が多いので、負担軽減(書類作成など)が必要。
  - ・CMは大変そうというイメージを変えていく必要がある。
  - ・CMになるための試験料が高い。
  - ・CMになりたい人にCMの仕事を理解してもらう機会を作っていく。
  - ・CMの知名度がない。何をするのか不明。子供もそうだし、大人も自分の親が介護が必要になって初めてCMが分かる。子供のころから知名度を上げるための総合学習等が必要では？
  - ・CMには裁量権がない。主治医のようにある程度裁量権を持たせる。軽微な変更や担当者会議の開催などで
  - ・CMは法定研修を定期的には受けないと資格を維持できない。お金も時間もかかるので改善が必要。

氏名(町田 和宏)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> あったら良いと思うインフォーマルサービス    | <input type="checkbox"/> ICTの活用やペーパーレス化について          |
| <input type="checkbox"/> 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身 | <input checked="" type="checkbox"/> ケアマネをやりたい人を増やすには |
| <input type="checkbox"/> 行政と共に検討していきたいこと         |  |

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

- 
- ・特定事業所加算を算定しないと事業が成り立たない。一人CMでも家族を養えるような報酬が必要。
  - ・CMの業務量(記録など)が多いので、負担軽減(書類作成など)が必要。(業務改善)
  - ・CMは大変そうというイメージを変えていく必要がある。大変だけど、人生の最期に携えるやりがいのある仕事であることをアピールしていく。
  - ・CMの試験が難しい。試験料が高い。
  - ・CMになりたい人にCMの仕事を理解してもらう機会を作っていく。
  - ・在宅勤務を取り入れて、会社や在宅と状況によってCMが選択できる。(働き方を変える)

氏名( 倉下 陽子 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

報酬が厳しいため国にアプローチする必要がある

処遇改善加算 よくなった加算(CM頑張ったね)

地位の向上

制度に仕切られている

包括は物足りない

休みがない。休みづらい

時間のしびりがない

「大変でしょ?」「なんでもやらなきゃでしょ?」「任せてもいいんでしょ?」等言われる

在宅ワークで家事もできる(コロナ禍の中)

地域の貢献が魅力

ともかく仕事をたのしむ

ケアマネ同士趣味を共有する場所があれば

事務所内に人数が多いとみんなに話せる

男性ケアマネ会の設立

など意見交換の上

●以前ヘルパーのドラマがありその中のCMは大変な部分しか演じられていなかった。今度はCMが主役(竹之内豊とか)で楽しい部分のドラマがあれば良い

●事例検討で成功事例を行う

氏名( 倉下 陽子 )

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> あったら良いと思うインフォーマルサービス    | <input type="checkbox"/> ICTの活用やペーパーレス化について          |
| <input type="checkbox"/> 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身 | <input checked="" type="checkbox"/> ケアマネをやりたい人を増やすには |
| <input type="checkbox"/> 行政と共に検討していきたいこと         |  |

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

CMって何する人？

介護の仕事自体が魅力がない

生活の基盤ができない

研修ばかり

利用者と向き合う時間がない

CMしてからNSにもどるとCMのよさがわかった

などの意見交換の上

●結局、給料がよければいいのかな

氏名( 倉下 陽子 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス  ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身  ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

---

今はCM 難民で新規を受けてくれるところがない

業界自体人不足

毎回処遇改善を外され介護職員との給料の逆転現象が起きている

20年振り給料の改善がない

年々モチベーションが下がる

最近特定をとってとんとん。居宅は儲けられない。ギリギリ

苦勞ばかり

CM 廃止論もありCM を大事にしていない

などの意見交換の上

●言ってしまうとお金。やっぱり若い人はお金なのは

氏名( 赤井田朋子 )

- あったら良いと思うインフォーマルサービス                       ICTの活用やペーパーレス化について  
 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身             ケアマネをやりたい人を増やすには  
 行政と共に検討していきたいこと

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

①

西東京市 不定愁訴の訴え 20分 窓口あり(行政 or 社協)  
ひとりケアマネ大変

行方不明捜索相談係 GPS捜索 警察 行政と連携

→ 災害時も活用できる。情報の取り扱いなどの決まりを作りながら  
災害チームとも連携できるかも。

個別避難計画は担当ケアマネではなく、地域のケアマネにした方が……。

パーキング問題

ケアマネ空き情報 ホームページで公開してほしい

②

生活福祉課ワーカーと動きたい、(生活支援) しくみ作り

ケアマネも駐車許可書 介護、医療関係の車のマーク(駐車できる)

事業継続化 災害時 の利用票の対応

担当利用者をどうするか？

なし崩し的にケアマネの業務になっていることが多い。

それを整理してしくみ作り、役割分担していきたい。

個人情報をしっかり持っているのがケアマネ→だから動かざるを得ない

情報のデータベース化

まごころネットの医師とのやり取りが連携したこと

③

八王子全体の動きが見えづらい。八会連中心 八王子ローカルルール

保険者としての考えや指導が見えづらい 行政からの伝達が見えにくい

利用票にハンコ(八王子くらい……)

行政と八会連の連携のかたちがみえづらい。ケアマネに対して行政の伝達事項のしくみ  
わかりづらい。

災害時、緊急時に事業所の対応が難しいとき、行政はどう考えているか

コロナ禍、陽性者に対するの取り組みをやっていきたい。

防災のこと(ネットワーク作り)

氏名( 白石 義昌 )

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> あったら良いと思うインフォーマルサービス       | <input type="checkbox"/> ICTの活用やペーパーレス化について |
| <input type="checkbox"/> 私の事業所の感染症対策～事業所、対利用者、自身    | <input type="checkbox"/> ケアマネをやりたい人を増やすには   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 行政と共に検討していきたいこと |   |

※ 書記の方はグループのテーマに✓し事務局にFAXしてください。

- 
1. コロナ禍でサロン減っている。助成金のカットがあり、自主運営にするか悩んでいた地域も多い。お茶菓子ですらだせなくなる状況で、閉じたサロンも増えた。地域ケア会議での社会資源開発が必要だが行政の力も必要になる為、一緒に作ってほしい。
  2. ケアプランの件で、サービス事業者から2表にサービス内容の加算等明記してほしいと言われるが、サービス事業者は、実地指導で2表に加算等の記載を指導されるとのこと。ケアマネジャーのケアプラン点検では、そのような記載の必要性はなくマスタープランと認識している。どのように共有するかを行政の課によって指導内容が違う。統一できると良い。サービス事業者へ行政がどう指導するか共に検討したい。
  3. 高齢者の居場所作りで、空き家活用等の話が進まない。行政の力が必要で、移送の問題等も包括だけでは難しい面もあり共に検討し作ってほしい。
  4. 処遇改善加算等でケアマネの報酬が改善されず、現場の介護職より低くなってきている。ケアマネジメットの質の向上とケアマネの働きやすい環境づくりはセットである。効率化できる環境作りでは、ケアプランの長期目標設定等を行政と話し統一見解を見つけない。
  5. 認定調査の結果についての適正化。癌末期の方の介護を医師の診断があれば、自動的に介護2以上にする等の柔軟な対応ができるよう検討してほしい。
  6. コロナ禍や高齢化で住民主体のサービスを作るのが大変になってきている。地域差が出ており、問題である。行政と共に検討したい課題。
  7. 予防プランについて、審査会の結果で予防か介護が分からない暫定プランは、両方作成する必要があるが、非効率的である。
  8. 生活保護の方等で区分変更中等であると、困難ケース支援ではご本人に不利益が生じ可能性が高い。新しい制度やシステムを共に検討したい。
  9. 車や自転車で移動することが多い中、駐車場の問題で切符を切られることがある。緊急の場合は、切符を切られることを覚悟で駐車するケースもある。
  10. 認定調査の資料提供が早くできるよう検討してほしい。
  11. 8050ケースで80の入院により50が障害等をもっている場合、はちまるや包括だけでなく、行政内の連携がスムーズでないと時間がかかり利用者様に不利益をもたらす。フォローが必要なケースの検討を一緒にする。
  12. 駐車場の件、予約サイトが出来ても、金額の問題がある。フリーの場所が必要である。業務に支障が出ている。人道支援で切符を切られることのないシステム作りで検討したい。

13. はちまるの対応、8050の困難ケースで対応。介護保険外の対応で50の支援が難しいケースで社協等の対応、保健所は対応でも限界がある場合、行政の力が必要であるが、行政内の横のつながりが良好になるよう改善に向けた検討したい。
14. 8050ケースで80入院等の場合、50の支援が必要なケースがあるが、シームレスな支援をするには、行政の横の繋がりが円滑である必要がある。生活保護課、障害者福祉、介護保険等
15. 家族間で知的障害や介護のご家族入院ケース、はちまるや包括と連携しても、障害担当の方やその他の関係機関のまとめ役が必要で、行政の方でまとめ役を作る。総合窓口課構築の検討。
16. 専門機関に繋がっていない発達障害の方や精神系の方が高齢化して介護が必要になる前に、専門機関に繋がる仕組みがあれば困難ケースが減る仕組み作りを検討したい。